

# 報道資料

令和3年11月4日

1 件 名	YCAM シネマ：本をめぐる映画特集 大小田直貴（映画監督）＋小林由美子（書店店主）トークイベント
2 日 時	2021年11月13日（土）14:20～15:20（参加無料）
3 場 所	山口情報芸術センター [YCAM] スタジオ C
4 内 容	<p><b>兵庫県尼崎市の書店を題材にしたドキュメンタリー映画『まちの本屋』の監督と書店店主の対談が実現！</b></p> <p>開催中の特集上映「本をめぐる映画特集」の上映作品のひとつ、映画『まちの本屋』に関して、同作監督の大小田直貴氏と、同作に登場する「小林書店」店主の小林由美子氏による対談を開催します。</p> <p><b>まちの本屋</b></p> <p>兵庫県尼崎市の商店街にある小さな本屋、小林書店を題材にしたドキュメンタリー。小さな本屋を取り巻く環境は厳しさを増しているが、現店主の小林由美子さんは地元客を大事にする商売で店を続けてきた。しかしある日突然夫が病気で倒れ、店を続けるべきか悩む中で、改めて書店という商売と向き合うことになる。</p>  <p>©Rakuda Films 「まちの本屋」</p> <p>※上映作品や上映スケジュール、料金などの詳細は、YCAM のウェブサイトをご参照ください</p> <p><b>登壇者</b></p> <p>■大小田直貴（映画監督）</p> <p>劇映画の監督を目指して大阪芸術大学映像学科に入学。卒業後はテレビ番組の制作会社に所属。介護、生活保護、東日本大震災など報道系のドキュメンタリー番組や海外取材を手がける。現在はフリーランスのディレクターとしてテレビ番組制作を続ける。2019年の夏から冬にかけて撮影し、翌年のコロナ禍で完成させたドキュメンタリー映画「まちの本屋」は初監督作品。大阪、愛知、鹿児島などで上映される。</p> <p>■小林由美子（小林書店店主）</p> <p>就職した大手ガラスメーカーで昌弘さんと出会い社内結婚する。小林書店は1952年、両親が尼崎市内で創業。幼少の頃から商売の大変さをそばで見てきたため本屋を継ぐ気は全くなかったが、昌弘さんに出た転勤の辞令と「家族一緒に暮らした方が後悔しないと思う」という昌弘さんの言葉がきっかけとなり店を継ぐことを決める。2020年に小林書店の実話を元にした小説「仕事で大切なことはすべて尼崎の小さな本屋で学んだ」（川上徹也著/ポプラ社）が出版される。</p>
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課（担当：蛭間） TEL: 083-901-2222 / FAX: 083-901-2216 / <a href="mailto:press@ycam.jp">press@ycam.jp</a>